

看護専門高校に学ぶ生徒の声

看護科では専門教科の学習を通し、「看護の心」について探究し、看護師としての知識・技術を学びます。校内実習では、実習室で先生方や友人とコミュニケーションをとりながら、ベッドメイキング・洗髪の技術・食事の援助などを一生懸命に取り組み、楽しく学んでいます。看護師役や患者役を通じてより良い看護を追求します。臨地実習は、現場で携わっている医療従事者の方々の働く姿勢に触れ有意義な体験です。自分が目指す看護師像を思い描き、人として大きく成長することができます。

皆さん、ぜひ医療や社会に貢献できる看護について一緒に学びませんか。

県立二俣川看護福祉高等学校 看護科 2年 海津 姫菜



福祉専門高校に学ぶ生徒の声

福祉には、たくさんの分野があります。例えば、高齢者や障がい者の他、子どもや地域の方々を対象にした支援もあります。一人ひとりに合った形で支援することが特徴です。どの分野にも共通していることは“想いやり”を大切にすることです。私は、全て介助・支援するのではなく見守ることも“想いやり”だと3年間で学びました。

みなさんは、福祉についてどのようなイメージがありますか。知ることから始めなければ、前に進み理解することはできないと私は思います。人の命や人権は、一生守らなければならないものです。だからこそ、福祉について多くの方に興味をもってもらいたいです。学べばきっとあなたにあった福祉の分野が見つかるはずです。

県立横須賀南高等学校 福祉科 3年 飯山 想(こころ)

